



# ePassFIDO-NFC(K9)

FIDO U2F and FIDO2

Certified Security Key

## User Manual

V2.0

**FEITIAN**  
WE BUILD SECURITY

# 目次

<b>1. 製品概要.....</b>	<b>3</b>
1.1. 製品紹介 .....	3
1.2. 製品特長 .....	3
1.3. サポートサービス .....	3
1.4. 製品各部説明 .....	4
<b>2. FIDO キーの PIN コード.....</b>	<b>4</b>
2.1. FIDO キーの PIN コードについて .....	4
2.2. FIDO キーの PIN に関する設定方法 .....	4
[PIN の初期設定] .....	4
[PIN の変更方法] .....	6
[PIN のリセット方法].....	6
<b>3. 利用例（Google の 2 段階認証） .....</b>	<b>8</b>
3.1. Google の 2 段階認証の設定（初期設定、1 回のみ） .....	8
3.2. FIDO キーを利用して Google へ認証.....	10
<b>4. 製品仕様.....</b>	<b>12</b>

## 1. 製品概要

### 1.1. 製品紹介

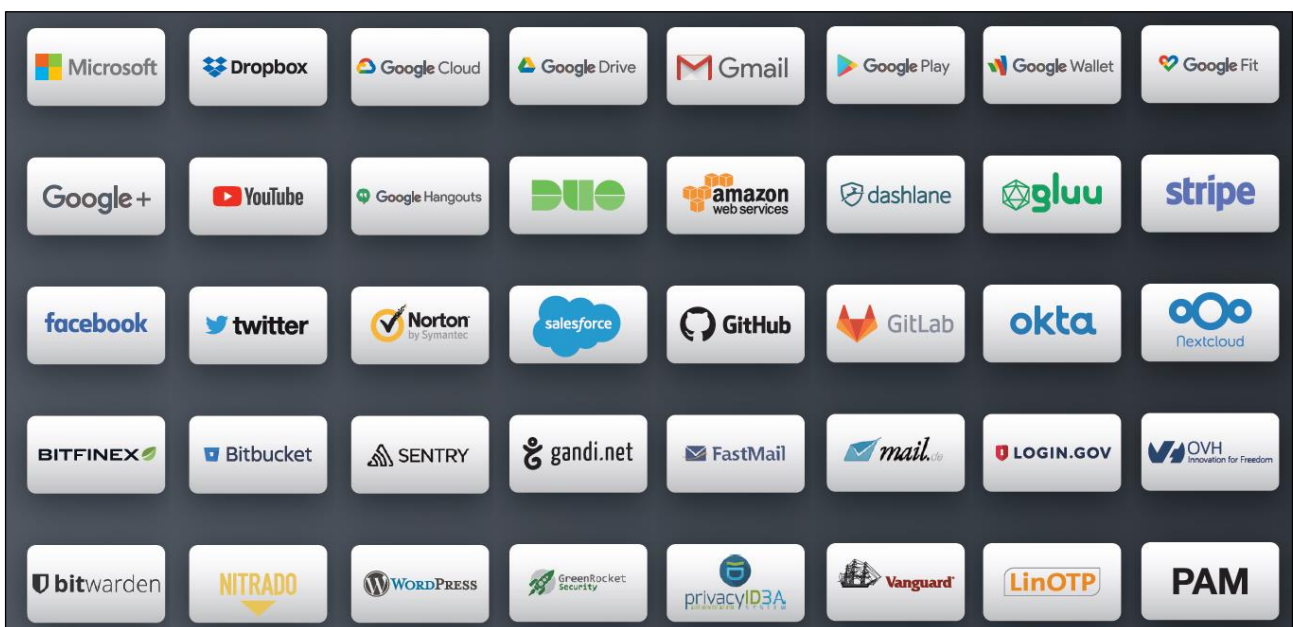
ePassFIDO キーは、FIDO U2F と FIDO2 を準拠するオーセンティケーター（認証器）です。オンラインサービスやアプリケーションにアクセスする際に、二要素認証（2FA）や多要素認証（MFA）に利用され、セキュリティを向上させることができます。

FIDO キーを PC の USB-A ポートに接続し、認証方式によって PIN 入力及びタッチするだけで、安全で簡便な認証を実現できます。

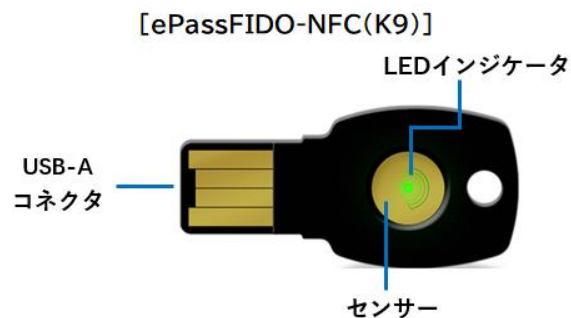
### 1.2. 製品特長

- ・ AzureActiveDirectory、SalesForce、GoogleWorks、Facebook、Dropbox などクラウドサービスに利用可能です。
- ・ Windows、Mac OS、Linux、ChromeOS で Google Chrome の認証強化として活用でき、デスクトップ、ノートブック、タブレット等、接続されているすべてのクライアントデバイスで、安全な FIDO 認証を実現します。
- ・ FIDO U2F や FIDO2（resident key 以外）に利用される場合は、1 つの ePassFIDO セキュリティキーで、無制限の数のアプリケーションを保護できます。各アプリケーションには、独立したキーペアが生成されます。
- ・ USB HID デバイスとして識別され、ドライバー等、ソフトウェアのインストール不要です。
- ・ 「USB-A」および「NFC」のマルチインターフェースに対応します。
- ・ 携帯性に優れ、キーホルダーや財布に収まるサイズ感です。

### 1.3. サポートサービス



## 1.4. 製品各部説明



【センサー】：認証する際に、この部分をタッチする必要があります。

【LED インジケータ】：FIDO キーの状態を示す

- ・ 点灯：利用可能（通電済み/認証待ち）
- ・ 点滅：センサーにタッチ必要
- ・ 消灯：利用不可（通電されていない/認識されていない）

## 2. FIDO キーの PIN コード

### 2.1. FIDO キーの PIN コードについて

FIDO キーに PIN コード（Personal Identification Number）を設定できます。

FIDO U2F で認証する際には、FIDO キーの PIN は利用しませんが、FIDO2 で認証する際に、キーに保存された秘密鍵にアクセスするため PIN 検証が必要となります。

- ・ FIDO U2F で認証：FIDO キーを接続してタッチするだけ
- ・ FIDO2 で認証：FIDO キーを接続して、PIN 入力してからタッチ（本人確認）

FIDO キーの納品時には、PIN は設定されおりません。利用者が使用する前にご自身で設定する必要があります。FIDO キーを初めてセットアップするときに、PIN の設定手順が表示されますので、その手順に従って、適切な長さで複雑さの PIN を設定してください。また、FIDO キーによっては、PIN を必要としないものもあります。

### 2.2. FIDO キーの PIN に関する設定方法

#### 【PIN の初期設定】

ePassFIDO 製品の納品時には、PIN は設定されおりません。

利用者はクラウドサービスに初めてセットアップ(登録)する際に、PIN の設定手順が表示されますので、その手順に従って、PIN を設定できます。

また、Windows10（1903）以後、下記方法で、サインインオプションより設定できます。

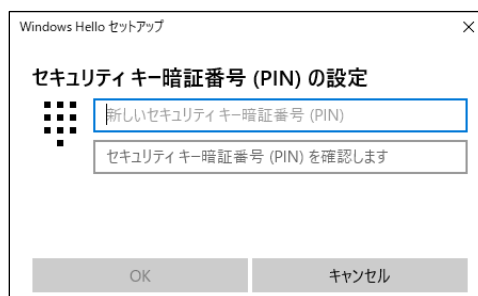
- 1、FIDO キーを PC に接続します。
- 2、Windows スタート⇒【設定】⇒【アカウント】⇒【サインインオプション】⇒【セキュリティキー】⇒【管理】の順でクリックします。



- 3、FIDO キーをタッチします。
- 4、[追加] をクリックします。



- 5、PIN を設定して、[OK] をクリックします。



FIDO CTAP2.0 プロトコルには、FIDO キーの PIN 要件が下記のように定義されました：

- ・ PIN の桁数：4～63
- ・ PIN の連続間違い入力回数：8 回。

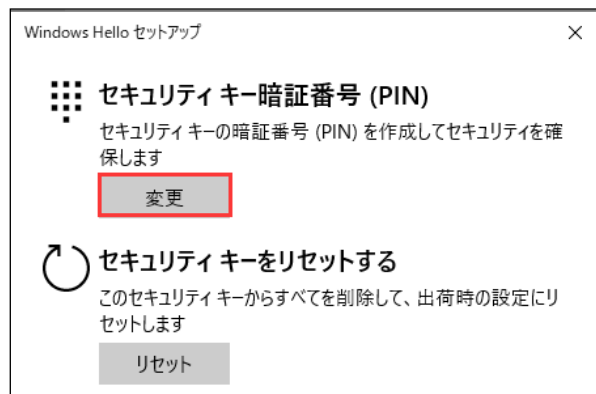
※8 回連続で入力間違えると、PIN がロックされ、リセットする必要があります。

詳細は、[Client to Authenticator Protocol \(CTAP\) \(fidoalliance.org\)](https://fidoalliance.org) を参照してください。

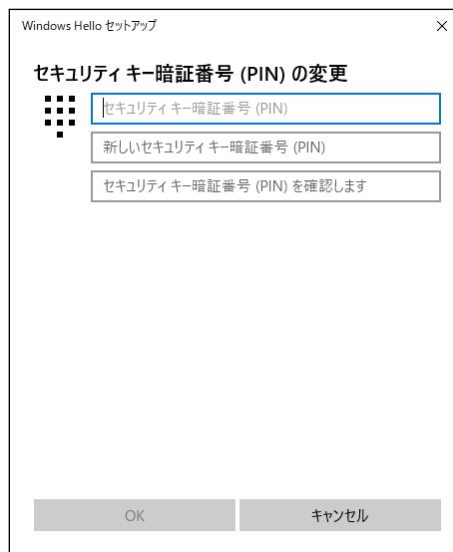
### [PIN の変更方法]

下記手順で FIDO キーの PIN を変更できます：

- 1、FIDO キーを PC に接続します。
- 2、Windows スタート⇒ [設定] ⇒ [アカウント] ⇒ [サインインオプション] ⇒ [セキュリティキー] ⇒ [管理] の順でクリックします。
- 3、FIDO キーをタッチします。
- 4、[変更] ボタンをクリックします。



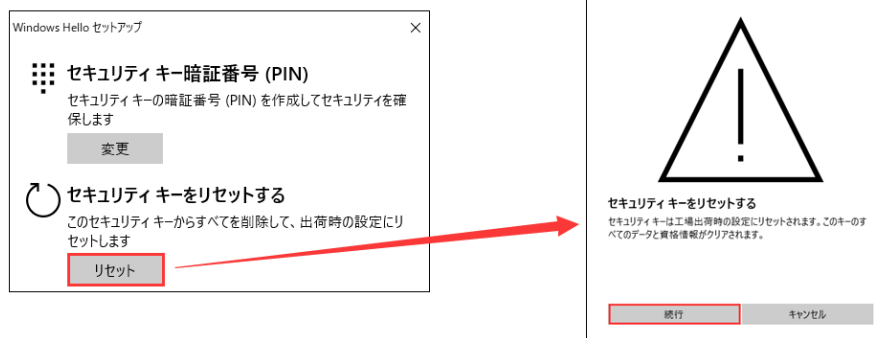
- 5、既存 PIN と新しい PIN を設定して、[OK] をクリックしてください。



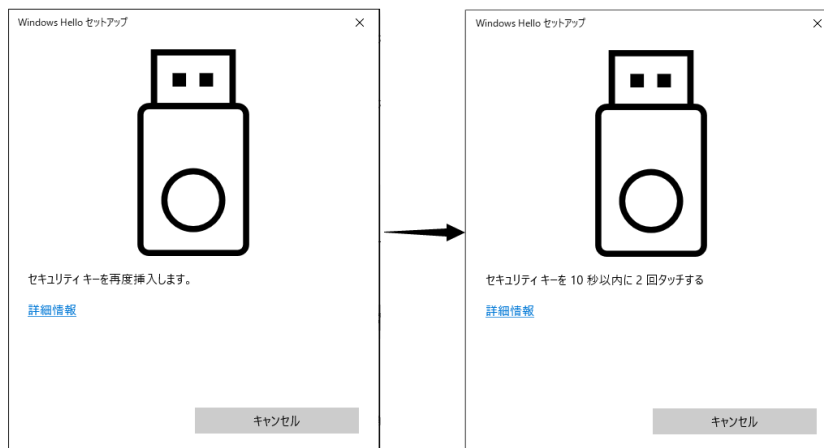
### [PIN のリセット方法]

下記手順で FIDO キーの PIN をリセットできます：

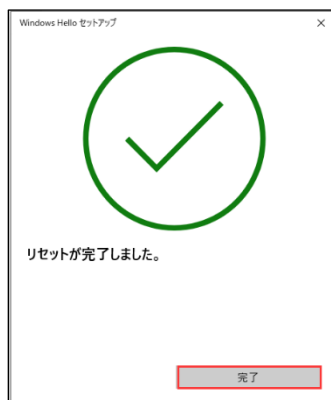
- 1、FIDO キーを PC に接続します。
- 2、Windows スタート⇒ [設定] ⇒ [アカウント] ⇒ [サインインオプション] ⇒ [セキュリティキー] ⇒ [管理] の順でクリックします。
- 3、FIDO キーをタッチします。
- 4、[リセット] ボタンをクリックして、次の画面で [続行] をクリックします。



5、画面の指示に従って、FIDO キーを再度挿入し、10 秒以内に 2 回タッチします。



6、正しくリセットされたら、下記画面が表示されます。[完了] をクリックします。



※リセット後、FIDO キーの内容がすべてクリアされます、既に登録しているクラウドサービスを利用するには、再登録する必要があります。

### 3. 利用例（Google の 2 段階認証）

下記では、Google の 2 段階認証を例として、FIDO キーの設定方法及び利用方法を説明します。

#### 3.1. Google の 2 段階認証の設定（初期設定、1 回のみ）

FIDO キーを利用して、Google の 2 段階認証を行うため、先ず初期設定する必要があります。

- ① コンピュータの Chrome ブラウザで Google アカウントにログインします。
- ② 「アカウント」⇒「セキュリティ」⇒「2 段階認証プロセス(オフの場合はオンに設定してください)」の右の「>」をクリックします。



- ③ 2 段階プロセス画面が表示されましたら「セキュリティキー」の右の「>」をクリックします。

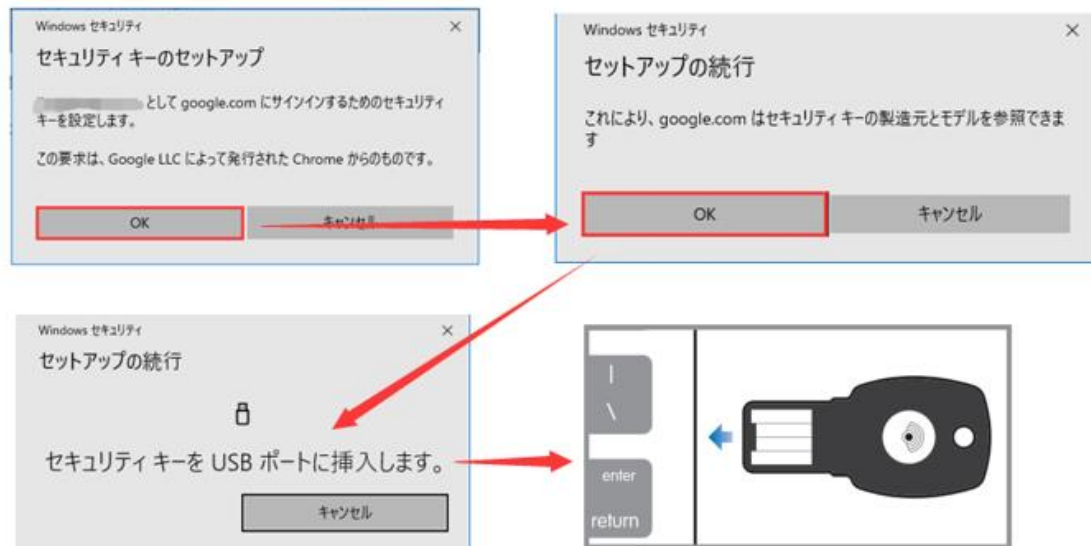


- ④ 「+ セキュリティキーを追加」をクリックします。



- ⑤ 指示に従って進んで、「セキュリティキーを USB ポートに挿入します」の画面が表示されたら、FIDO キーを PC に接続してください。



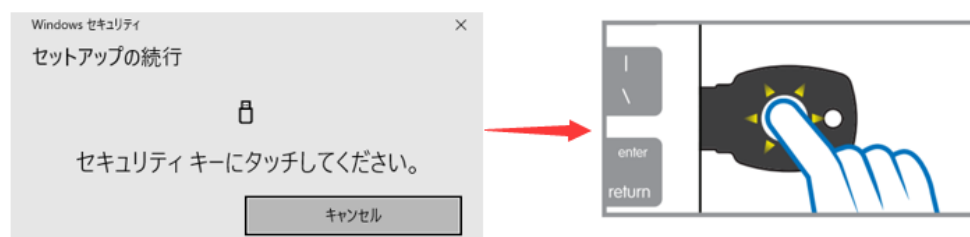


- ⑥ FIDO キーの PIN が設定された場合は、下記 PIN 検証画面が表示されます。PIN を入力してください。もし PIN を設定していない場合は、下記画面が表示されません。

(\*Google は U2F、FIDO2 どちらも対応しているため PIN 検証なしでもログインが可能です。)



- ⑦ “セキュリティキーにタッチしてください”の画面が表示したら、FIDO キーの LED が点滅しますので、キーのセンサーをタッチしてください。

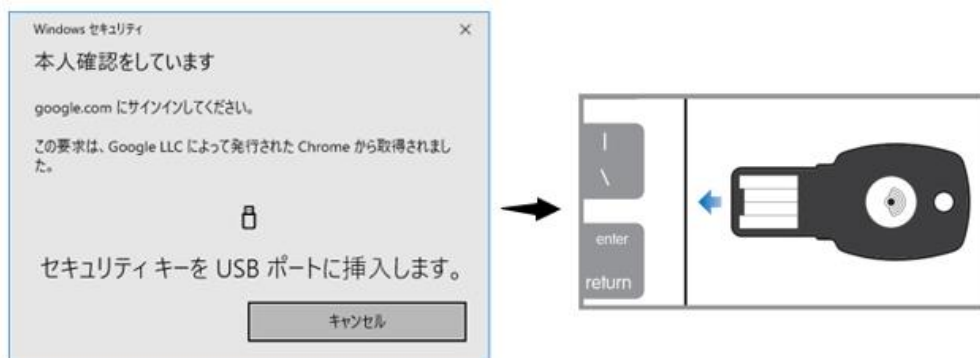


- ⑧ FIDO キーの名前を設定して、登録は完了です。

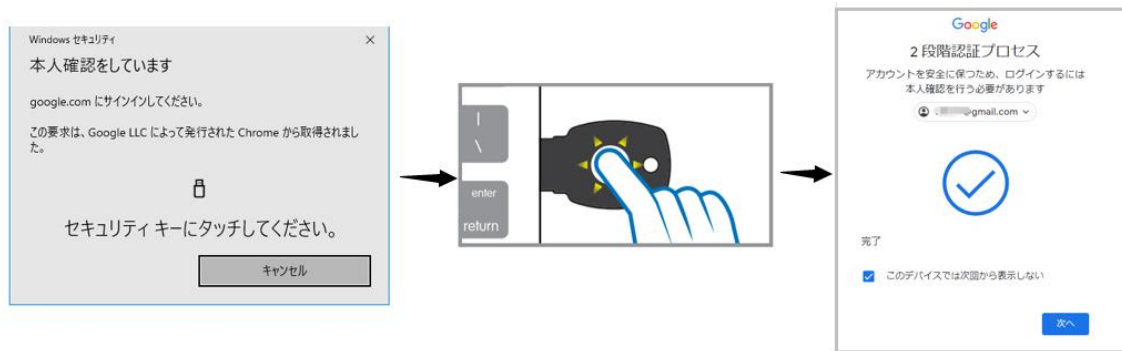


### 3.2. FIDO キーを利用して Google へ認証 (USB 方式)

- ① Chrome ブラウザを利用し Google アカウントに、アカウントとパスワードを使用してログインします。
- ② 認証プロセス中に、登録済みの ePassFIDO セキュリティキーを挿入するように通知されます。

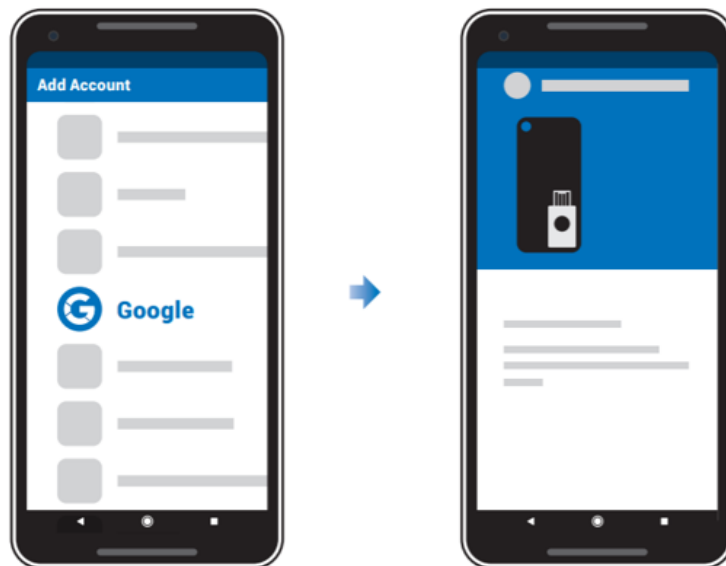


- ③ 認証 LED が点滅しますので、ボタンをタッチし認証が完了します。

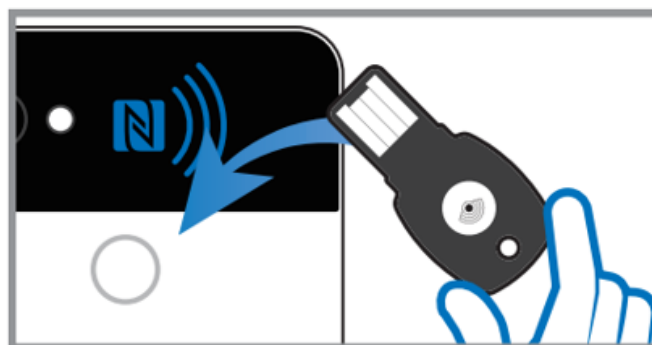


### 3.3. FIDO キーを利用して Google へ認証（NFC 方式）

- ① Google Play 開発者サービスが最新であることを確認してから、「設定」⇒「アカウント」  
⇒「アカウント追加」⇒「Google アカウント」の順に進みます。



- ② モバイルデバイスの指示に従います。登録済みの ePassFIDO-NFC セキュリティキーを提示するよう求められます。モバイルデバイスの NFC がオンになっていることを確認してください。
- ③ 登録済みの ePassFIDO-NFC セキュリティキーをモバイルデバイスの NFC センサーにタップし、認証を完了します。



注：一定期間が経過すると、このモバイルデバイスに対して再度認証するよう求められます。認証手順を再度行うように求められた場合に備えて、ePassFIDO-NFC セキュリティキーを常に携帯してください。

## 4. 製品仕様

サイズ	43.9 × 20.8 × 3.1 mm	動作電圧	5V DC
重さ	2.7 g	定格電流	22mA
インターフェース	USB Type-A、NFC	電力	0.11W
ボタン	タッチ式	動作温度	-10℃ ~ 50℃
インジケータ	Green LED	保存温度	-20℃ ~ 70℃
通信プロトコル	USB CCID、USB HID、 ISO 14443	データストレージ	10 年以上
セキュリティ アルゴリズム	ECC P256、RSA 1024/2048、 SHA1、SHA256、3DES、AES	防水	IP67